

在宅医療の推進 目標設定(例)

■進捗管理のためのタスク

ステージ	課題	あるべき姿
1	医療資源の把握 医療・介護関係者との情報共有	<ul style="list-style-type: none"> 地域の在宅医療資源（医師会・歯科医師会・薬剤師会・訪問看護ステーション・病院等）の把握と共有 情報の適宜更新
2	課題の共有 顔の見える関係づくり 個別の連携	<ul style="list-style-type: none"> 市域・圏域の課題の共有 在宅医療に係る医療従事者の理解促進 役割の確認 訪問看護師との連携促進 顔の見える関係での個別の連携
3	多職種連携の推進 コーディネータ機能の充実 後方支援病床の確保 運用ルールの作成	<ul style="list-style-type: none"> 情報の効率的な共有 コーディネータによるスムーズなマッチング 切れ目のない一貫した医療提供体制の構築 住民の生活動線に沿った市域を超えた連携
4	在宅医療の需要に応じたサービス量の確保 在宅医療の質の向上 地域包括ケアシステム構築に向けた体制整備	<ul style="list-style-type: none"> 在宅診療を行う医師を含めた医療従事者の拡充 住民のニーズ、状態に応じた適切な医療の提供

■指標(参考用)

地域の現状や事業の進捗状況の管理するための指標	目標となる評価指標
【ストラクチャー指標】 訪問診療・サービスを実施している病院・診療所・歯科診療所・薬局・訪問看護師数 【プロセス指標】 在宅医療サービスの実績 連携に係る診療報酬(入院時情報連携加算・退院支援加算・介護支援連携指導料等)	訪問診療件数 在宅看取り件数 介護支援連携指導料算定件数

参考資料2